

まごころありがとう

令和7年5月2日～令和7年7月23日

次の皆さまから寄付をいただきました。厚く感謝申し上げます。(敬称略)

寄付金

- ボランティアグループ「ひまわり」…… 111,471円 — 高齢者福祉事業推進のために
- 久木ちあき…… 10,000円 — 児童福祉事業推進のために
- 匿名…… 1,000円 — 高齢者福祉事業推進のために
- 新東海ダンス教室 加古幹一…… 50,000円
- 湯浅英明…… 50,000円 — 児童福祉事業推進のために
- 匿名…… 10,000円

寄付物品

- 匿名…… 紙おむつ 20枚入り3袋
- 株式会社JERA知多火力発電所… 備蓄食料品 多数
- 匿名…… 野菜 4kg
- 有限会社 寺田三五郎商店… タオル(大) 100枚
- 株式会社 クチュリエール… タオル(大) 100枚 寺田有里

イベント情報

認知症介護者交流会

認知症の介護をされているご家族の交流の場です。



認知症介護者交流会

認知症カフェ

認知症の方や介護しているご家族、地域のみなさま、どなたでも気軽にご利用いただける憩いの場です。



認知症カフェ

八幡チームオレンジ カレーマルシェオレンジ

11/16(日) 八幡コミュニティセンターにて認知症の方と一緒にカレーマルシェを開催します。八幡小学校区のみなさん、こそってご参加ください。



カレーマルシェ

認知症介護者交流会、認知症カフェ、カレーマルシェについての詳細はHPをご覧ください。

ちたのふくし

令和7年

10月号
No.193



赤い羽根共同募金運動ご協力をお願い

10月1日より赤い羽根共同募金運動が始まります。

寄せられた募金は、地域のボランティア活動や福祉活動、災害時の被災地支援活動に役立てられます。ご協力をお願いいたします。

赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール

今年度も市内小中学校の児童・生徒を対象に、赤い羽根協賛児童生徒作品コンクールを開催し、書道の部562作品とポスターの部175作品のご応募をいただきました。ご応募いただきました皆さま、ありがとうございました。応募作品の中から、知多市共同募金委員会の特選に選ばれた方のお名前と作品をホームページにてご紹介いたします。入賞された皆さま、おめでとうございます。



赤い羽根協賛
児童生徒作品コンクール

消費しきれない食品は 福祉フェスティバル 会場へ!

ご家庭で余っている賞味期限まで1か月以上ある未開封の食品を福祉フェスティバル(10/25・10/26開催)本部ブースにて受付しています。

集めた食品は、子ども食堂などの居場所づくりを行う団体や食品を必要としている方へお届けします。



フードドライブ

地域のこころ語ろう会

10月の日程

月1回、各中学校区で、地域のみなさんとの語りの場を開催しています。開催日時や場所は、ふくまる通信やSNSをご覧ください。お問い合わせください。誰でもお気軽にご参加ください。



地域のこころ語ろう会

地区	日にち	時間	場所
八幡	10/8(水)	13:30-15:30	青少年会館
中部	10/16(木)	〃	ふれあいプラザ
東部	10/17(金)	〃	東部まちづくりセンター
知多(岡田)	10/28(火)	〃	岡田まちづくりセンター
旭南	10/23(木)	14:00-16:00	マザーズエッジガーデンふらと

社会福祉法人知多市社会福祉協議会

〒478-0047 知多市緑町32番地の6
TEL 0562-33-7400 FAX 0562-32-1479

地域支え合い推進チーム(CSW)
総合ボランティアセンター
高齢者相談支援センター
自立生活サポートセンター
障がい者相談支援センター
ヘルパーステーション

TEL 0562-39-0800
TEL 0562-39-0800
TEL 0562-54-1211
TEL 0562-39-3060
TEL 0562-54-4800
TEL 0562-39-1050

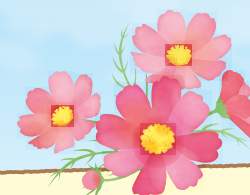


社協SNS



「こんなことやってみたい!」

と、昨年届いた声は、新しい道のはじまりでした。
CSW(コミュニティソーシャルワーカー)とともに
広がっていった軌跡を紹介します。



CSWとは…

コミュニティソーシャルワーカー(CSW)は、くらしのかかりつけ相談員です。知多市総合ボランティアセンター(市民活動センター内)に拠点を置きながら、地域に出向き、つぶやきに耳を傾け、くらしの困りごとを抱えた人に様々な制度やサービスにつなげます。人・活動・地域をつなげることで個別支援と地域づくり支援をつなげ、地域とともに支え合いのまちづくりを推進していきます。



あなたの“想い”とともに

市民活動団体 夢みるママ と CSW

昨年うまれた「ママのひとやすみ」との軌跡

「市民活動団体 夢みるママ」とは…

昨年、誕生した『ママがママを休める社会に』をモットーに活動する団体。子育てをがんばるママたちが、少しの間、我が子と離れ、安心してぐっすり休める場所を作りたい!という代表舟橋さんの想いから誕生したのが「ママのひとやすみ」という活動です。



Instagram

“想い”との出会い

「やってみたい!」や「気になっている」など、みなさまの想いをCSWが伺い、人・活動・情報をつなげることで、みなさんと共に地域づくりの1歩がはじまります。



窓口で想いを教えてもらう

「お母さんたちがゆっくり過ごすことができる居場所をつくりたい」

“想い”と地域のすり合わせ

日頃から地域の方とのつながりが深いCSWが、地域課題やニーズを調査しながら、相談者の想いを組み合わせていきます。

東海市で同じ活動をしているらしい! 見学に行ってみよう!

今の子育て支援の状況はどうなんだろう?

知多でもやってみよう!



想い×想い、人×人、人×場所…
それぞれをかけ算していきます

新しい“想い”との 出会いをつくります



「やってみたい!」から
現在2年目に
突入しました!



活動にお邪魔させていただきながら、そこに集う新しい声にも耳を傾けています



お母さんたちからの
「やってみたい」
に出会うことも

真剣な話もたわいのない話も…
そのなかで「こんなことやってみよう」や
「こんなことがあって…」という
つぶやきに耳を傾け、一緒に考えていきます。



あなたの“想い”をあなたの地域へ わたしたちが届けます

ふくまる通信の発行

偶数月の20日に発行し、各中学校区の地域活動を掲載しています。みなさんと地域情報が出会い、みなさんが参加できる内容を掲載しています。



ふくまる通信



ちいさなささやきも
わたしたちへ
いつでもお寄せください

地域のこと 語ろう会の実施

地域の方が集まって話し合える場づくりを行っています。1人の想いをみんなで考えることで、新しいアイデアが生まれたり、人×人、人×情報などが合う場にもなっています。また、他の地域での取り組みや、利用できる制度について紹介をしています。

この二次元コードは、社協公式LINEの
お問い合わせフォームに移動します▶

